

イタドリ

Fallopia japonica var. japonica

種名



分類	被子植物双子葉植物綱タデ科	俗称		生活型	多年草
分布	北海道～九州				
形態	地下茎が発達し、たくさんの茎を直立または斜上する。茎は高さ30～150cm、しゅう酸を含み酸っぱい。葉は卵形で、先は尾状にとがり、基部は切形、長さ6～15cmで、無毛。さや状托葉は長さ4～6mm、膜質でおちやすい。				
類似種					
生息場所	荒地にはえる。				
繁殖	花期は7～10月。茎の頂きと葉腋に円錐花序をつける。花被は白色またはピンク色で5深裂し、雌花では花の後、瘦果をつつみ、そのうち3個の外花被片には背に翼が発達する。				
他生物との関係					
配慮のポイント					
引用文献: 『世界文化生物大図鑑 植物 I 双子葉植物』を改変					